

様式1 記載例（選挙人→不在者投票管理者）

（この依頼書は、依頼を受けた不在者投票管理者が保管すること。）

依 頼 書

令和 6 年 12 月 15 日執行茨城県議会議員古河市選挙区補欠選挙について不在者投票をしたいので、

市

〇 〇 町 選挙管理委員会から
村

投票用紙（船員の不在者投票用紙）及び投票用封筒の受領を依頼します。

（なお、点字投票をしたいので、あわせて）

必ず選挙人が自署すること（自署できないときは、補助者が記載し、その旨を明記しておくこと）。

令和 6 年 〇 月 〇 日

住 所 氏 名

〇〇市〇〇町〇〇番地
甲 山 乙 夫
昭和 〇年 〇月 〇日生

不在者投票管理者

ゴム印可。

△ △ △ △ 殿

この欄には、必ず不在者投票管理者がその都度記録しておくこと。

（ 顛 末 欄 ）

| 選挙人名簿登録の有無 | 選挙人名簿に記載されている住所 | 不在者投票事由 | 投票用紙等請求月日及び方法 |
|------------|------------------|----------------------------------|----------------------|
| 有・無 | 住所に同じ | 〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇 (〇 号事由) | 〇 月 〇 日 直接 郵便等 |
| 投票月日 | 投票の記載 本人 代理投票 | 投票送致等月日 | 立会人氏名 |
| 〇 月 〇 日 | 〇 心身の故障 其他の事由 | 〇 月 〇 日 | □ □ □ □ |
| 代理投票補助者氏名 | | 備考 | △月△日 入院 □月□日 退院見込 |
| 整理番号 | 1 | 室名 | 203号室 |
| | | 氏名 | 甲山 乙夫 |

注 意 (1) 顛末欄は、選挙人が記載しないこと。

【例1】選挙の当日、病院（老人ホーム）に入院（入所）しているため（2号事由）

【例2】歩行が困難で、自ら投票所に行くことができないため（3号事由）

住所」の欄には、現在と異なる場合のみ下欄に記入する抹消すること。

を具体的に記入すること。

欄に〇印を記入すること。ただし、「代理投票」について、事由に該当するときは、具体的な事由を記載すること。

(5) 「備考」欄には、選挙人の状況等を具体的に記入すること。